

## テクニカルインフォメーション

# KENTMERE 100

## 中庸感度モノクロフィルム

## ■概要

Kentmere 100は、ISO感度100のモノクロフィルムで、屋内や屋外での様々な写真撮影に適しています。また粒状性や解像度に優れたイメージを高品質なプリントに仕上げる事が出来ますので、特に引き伸ばし写真にお奨めします。

## ■種類

Kentmere 100フィルムは、35mmの36枚撮りと長巻き30.5mがあります。

## ■特徴

- 中庸感度 ISO 100/21°
- 一般撮影用 広範囲な使い方が出来、屋内、屋外撮影に対応します。
- 鮮鋭度に優れています。
- 微粒子
- コントラストのある広い階調表現
- 広いラチチュード
- 一般用現像液の使用が可能

## 使用上の注意

## ■未開封（未使用）品と露光済み未現像品の保管について

涼しく乾いた場所（冷暗所）に保存してください。

保管に適した温度：10-20°C

## ■長巻フィルムの詰め替えについて

Kentmere 100長巻フィルムの開封、詰め替えは必ず全暗黒で行ってください。セーフライトを使用する場合は、高濃緑フィルターと15W以下の電球を使用し、フィルムから遠ざけ、光源がフィルムを直接照射しないように使用してください。

## ■露光について

Kentmere 100 はデイライトでのISO 100/21°（露光指数：100）の感度設定で撮影できます。増減感減現像を前提にISO 50/18° ~ ISO 200/24° で撮影することもできます。

最適なシャープネスと鮮鋭度を得るためには、出来るだけISO 100/21° を基準にして、露出を変えてテスト撮影することをお奨めします。

またISO 100/21° 撮影は、イルフォードID-11フィルム現像液と小型リール式現像タンクの組み合わせで標準現像温度20°Cでの処理が可能です。

すぐに現像できない場合は、冷暗所に保存することにより、数ヶ月間は潜像の劣化はありませんが、露光済みのフィルムは出来るだけ速やかに現像処理を行ってください。

## ■フィルターの使用について

Kentmere 100 は、一般的なフィルターを使用することができます。（有色・偏光・減光フィルターなど）

またフィルターの使用に際しては、フィルターの説明書をよくお読みになり、露出倍数等の設定値を確認してください。例えばコントラスト調整用の赤、橙色フィルターなどを露出倍数を調整しないでフィルターを使用して撮影した場合、露出不足になる場合がありますので注意してください。自動露出計などを装備したカメラの場合は、露出倍数の設定が不要な場合もあります。

## 現像プロセス

Kentmere 100は、市販の小型丸タンクその他、自動現像機による現像処理が可能です。小型丸タンクによる現像は下段に記載してありますので参照してください。

### ■現像

一般的な現像液を使用することができます。小型タンク現像での推奨現像液はILFORD ID-11、ILFORD PERCEPTOLです。

### ■停止

現像を終わらせるときは停止浴を使用してください。自動現像機や小型丸タンク現像に最適なILFORD ILFOSTOPをお奨めします。停止浴を行った場合、現像の進行を速やかに停止させ、また現像液の定着液への持ち越しを減らすことができ、定着液の劣化を防ぐことができます。

ILFORD ILFOSTOPを停止液として使用する場合、希釈は20倍希釈（1:19）です。液温18～24℃での停止時間は10秒です。

※この10秒は最小の停止浴の時間です。長タンクなどの場合では少しの時間増加があっても問題ありません。

ILFORD ILFOSTOPでは1リットルあたり15本（35mm36枚撮り）の処理ができます。

### ■定着

ILFORD RAPID FIXERの使用を推奨します。RAPID FIXERでは硬膜剤を使用しないでください。現在製造されているフィルムは、製造時に硬膜処理されているので、小型丸タンクでの処理では必要ありません。ただし自動現像機では物理的な傷を防ぐ目的で使用される場合があります。

ILFORD RAPID FIXERは、5倍希釈（1:4）です。また液温18～24℃での定着時間は2～5分です。

ILFORD RAPID FIXERでは1リットルあたり24本（35mm36枚撮り）の処理ができます。

### ■水洗

ILFORD RAPID FIXERを使用した場合の水洗は、流水で5～10分水洗します。流水の温度は処理液と5℃以内の差で行ってください。小型タンクの場合は、水洗中にタンク内の水洗水を数回入れ替えてください。

### ■乾燥

水洗後、フィルムに水滴が残らないように水切りを確実にし、乾燥させます。乾燥用キャビネットを使用する場合は、30～40℃の間で乾燥させてください。

## ネガの保管について

処理後のネガフィルムは、乾燥した冷暗所に保管してください。セルロース製ネガ袋へ保管する場合、pH6.5～7.5の間のもを使用してください。

## 現像時間

小型丸現像タンクでの現像時間は以下の通りです。（20℃）

単位：分

ILFORD現像液	希釈	ISO感度	ISO感度	ISO感度
ID-11	原液	7	9	11
	1+1	8 ½	11 ½	15 ½
	1+3	17 ½	21	-
PERCEPTOL	原液	9 ½	12 ½	-
	1+1	13 ½	15 ½	-
	1+3	-	-	-

ILFORD ID-11/PERCEPTOL/ILFOSTOP/RAPID FIXERの詳しい使い方は、ILFORD製品のデータシートをご覧ください。ILFORD製品のデータシートは、[www.ilfordphoto.jp/](http://www.ilfordphoto.jp/)でご覧になれます。